

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡してください。各団体各地の活動をお知らせ

メールニュース

No.21-017
2021年 4月 2日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

安保中央 オンライン学習会

日米地位協定と大軍拡・「思いやり予算」

4月14日(水)13時半～参加申し込み12日(月)までに

東京・新宿上空を低空飛行する米軍ヘリ



◇日時 4月14日(水)午後1時30分～3時30分

◇講師 ※演題は仮題

- ・吉田敏浩さん(ジャーナリスト)
日米地位協定をめぐる動向と抜本改定への課題
- ・小泉親司さん(安保中央常任幹事)
国民のくらしと大軍拡・「思いやり予算」

参加申し込みは、4月12日(月)までに安保破棄中央実行委員会にお願いします。

電話 03-3264-4764

FAX 03-3264-4765

メールアドレス

anpohaiki@nifty.com

日米地位協定の抜本改定に向けた課題を学び交流するオンライン学習会をお知らせしていますように、右記の要領でおこないます。

事前の申し込みをお願いします。申し込まれた方には、オンライン参加の案内、レジュメ・資料を送ります。

ぜひ参加をお願いします。

辺野古

サンゴ訴訟 最高裁の公正・中立審理を 緊急団体署名のお願い 4月8日まで

最高裁へのサンゴ訴訟「最高裁の公正・中立審理を」求める緊急団体署名を4月8日までに下記へお願いします。

【団体署名用紙】用紙は3月15日、安保中央からメール配信。

【送り先】〈郵送〉〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-11-13

MMビル502 安保破棄中央実行委員会

〈FAX〉03-3264-4765 〈eメール〉anpohaiki@nifty.com



馬毛島周辺海域の調査(昨年12月)

ボーリング調査海域となる馬毛島の周辺を漁場とする17人が申し立てていました。漁業が制限されてトコブシなどの生息地が荒らされる可能性があり、大きな損害が出る指摘してました。裁判長は、漁業活動が妨害されるような確かな資料がないなどと、申請を却下しました。地裁は、真摯に地元漁業者の切実な訴えに応えるべきです。

米軍空母艦載機の離着陸訓練(FCLEP)の移転先として鹿児島県西之表市の馬毛島で進められている自衛隊基地建設計画に伴い、防衛省が同島周辺で実施してい

る海上ボーリング調査は漁業権を侵害するとして、地元漁業者らが調査の差し止めを求めた仮処分申請について、東京地裁は3月26日、申請を却下しました。

東京地裁

馬毛島の海上調査停止を却下
地元漁業者の訴えに応えるべき

最もありえない選択肢
辺野古新基地 有識者会議が提言

わんぶん赤旗(4月2日付)

米軍基地問題に関する万国津梁会議(委員長・柳沢協二元内閣官房副長官補)は3月31日、沖縄の基地負担に関する新たな提言をまとめ、玉城デニー知事に提出しました。

提言は、名護市辺野古の米軍新基地建設について、技術的・財政的な問題は何ら解決しておらず、埋め立て工事も大幅に遅れていると指摘。普天間基地問題解決の唯一の選択肢「どころか、最もあり得ない選択肢」であり、ただちに中止するよう求めました。

提言は、米中の対立が激化し、在沖海兵隊が新戦略を具体化する中で、沖縄県の基地負担が増大する危険や、沖縄が戦場化する危険があるとの認識を示しました。
略) 日本政府と沖縄県は、米中の緊張緩和の必要性、沖縄の基地負担の軽減について、明確に発信すべきである」と求めました。